

## 4 副道等

- 沿道側の空間には、副道、自転車空間、歩道、植樹帯等を整備します。
- 副道は、本線から沿道への出入りを確保するための道路です。
- 電線類地中化（無電柱化）を行い、防災性の向上と景観への配慮を行います。



副道(イメージ)



自転車歩行者道(イメージ)

## 5 環境保全対策

- 本線を沿道から離れた中央自動車道の高架下に集約します。
- 本線の両側には、先端改良型の遮音壁を整備します。
- 低騒音舗装により、騒音の低減をはかります。
- 工事にあたっては、排出ガスが少なく、騒音、振動の小さい建設機械を使用します。



通常の舗装



低騒音舗装(イメージ)

## 6 今後の進め方

事業にあたっては、引き続き、沿道の皆様のご意見を伺い、関係機関と協議をしながら進めていきます。



お問い合わせは

東京都 建設局 道路建設部 計画課  
〒163-8001 東京都新宿区西新宿2-8-1 TEL 03-5320-5357

東京都 第三建設事務所 工事第一課  
〒164-0001 東京都中野区中野4-8-1 TEL 03-3387-5347

平成25年度登録6号 平成25年11月

## 東京都市計画道路放射第5号線(高井戸西区间)改良事業

杉並区高井戸西一丁目～久我山二丁目

### 1 案内図



### 2 改良事業の概要

#### ■事業目的と効果

東京都市計画道路放射第5号線は、事業中の東八道路と接続し、区部と多摩地域を東西方向に結ぶ重要な幹線道路です。

このうち、本事業区間である高井戸西区間（杉並区高井戸西一丁目～久我山二丁目）は、現在、上下2車線で暫定供用しています。また、本事業区間西側の久我山区間は、放射第5号線のうち唯一の未整備区間で東西方向の交通のボトルネックとなっており、国道20号、区境通りなどの交通混雑を招いているため、早期完成に向けて整備を進めています。

本事業は、久我山区間の整備進捗に合わせて、現在2車線で暫定供用している本線を沿道から離れた中央自動車道の高架下に集約し、完成形の4車線に改良するものです。

本事業の実施により、次のような効果が期待されます。

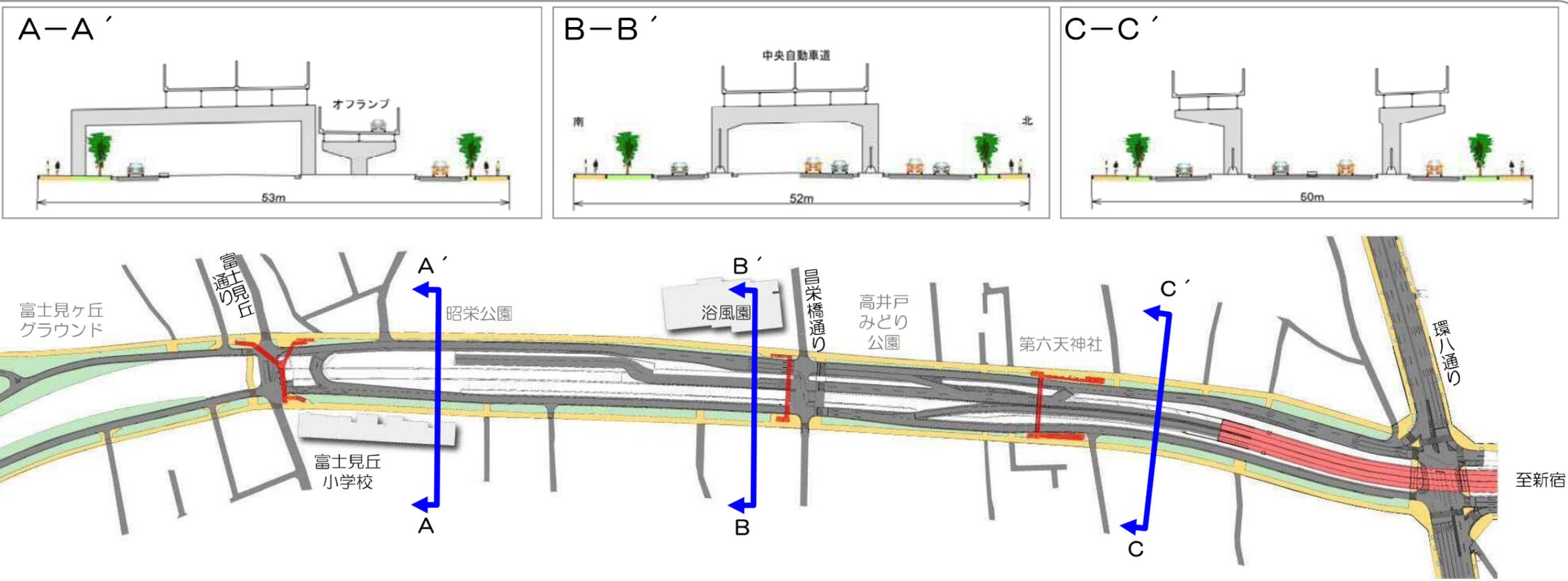
- 東西方向交通の分散が図られることによる交通の円滑化
- 消防車や救急車など緊急車両の円滑な通行と、災害時の避難路の確保
- 本線の高架下への集約による、沿道環境の改善と快適な歩道・自転車空間の確保

#### ■事業区間

起 点：杉並区高井戸西一丁目  
終 点：杉並区久我山二丁目  
延 長：約0.9 km  
車線数：往復4車線

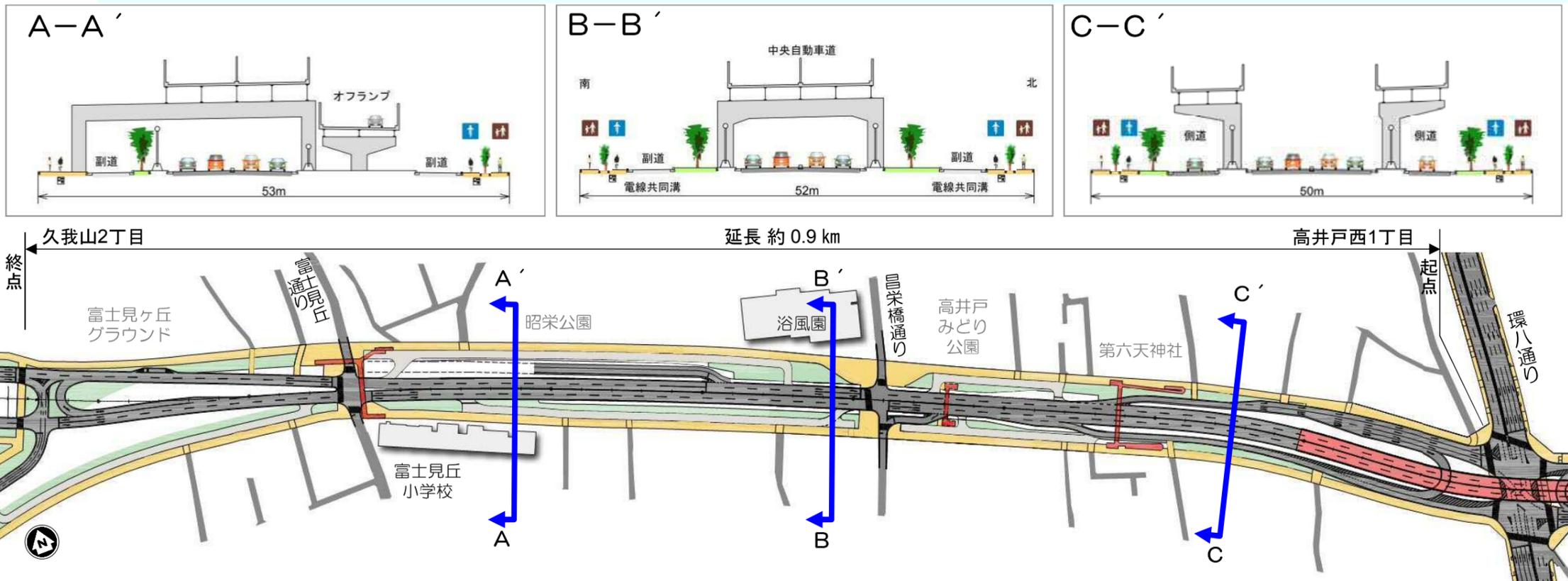
### 3 改良事業の概要図

現況図



計画図

現在、上下暫定2車線で供用している本線を、中央自動車道の高架下に集約して4車線化するとともに、沿道側の空間には、沿道アクセスのための副道のほか、自転車空間、歩道、植樹帯等を整備します。また、電線類は地下に埋め、無電柱化を行います。なお、副道、自転車空間、歩道、植樹帯の配置計画については、沿道の皆様のご意見を踏まえて検討します。



※現在の図は計画段階の案であり、確定したものではありません。

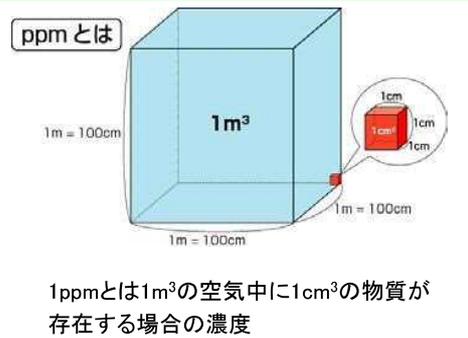
■ 予測位置及び将来交通量



■ 大気汚染の予測・評価

二酸化窒素 (NO<sub>2</sub>) の将来濃度は、最大で0.034ppmと予測され、環境基準を下回ります。

浮遊粒子状物質 (SPM) の将来濃度は、最大で0.049mg/m<sup>3</sup>と予測され、環境基準を下回ります。



● 二酸化窒素 (NO<sub>2</sub>)

単位: ppm

	平成29年度		平成42年度	
	南側	北側	南側	北側
断面A	0.033	0.032	0.030	0.030
断面B	0.033	0.032	0.030	0.030
断面C	0.034	0.033	0.031	0.030
環境基準	0.06			

● 浮遊粒子状物質 (SPM)

単位: mg/m<sup>3</sup>

	平成29年度		平成42年度	
	南側	北側	南側	北側
断面A	0.049	0.049	0.044	0.044
断面B	0.049	0.049	0.044	0.044
断面C	0.049	0.049	0.044	0.044
環境基準	0.10			

## ■騒音の予測・評価

道路交通の騒音は、最大で昼間68 dB、夜間65 dBと予測され、いずれも環境基準を下回ります。

### ●騒音の予測

単位：dB

	平成29年度				平成42年度			
	南側		北側		南側		北側	
	昼間	夜間	昼間	夜間	昼間	夜間	昼間	夜間
断面A	58	57	56	55	56	55	54	53
断面B	58	57	58	57	56	55	56	54
断面C	68	65	68	65	67	65	68	65
環境基準	70	65	70	65	70	65	70	65

## ■振動の予測・評価

道路交通の振動は、最大で昼間55 dB、夜間55 dBと予測され、いずれも規制基準を下回ります。

### ●振動の予測

単位：dB

	平成29年度				平成42年度			
	南側		北側		南側		北側	
	昼間	夜間	昼間	夜間	昼間	夜間	昼間	夜間
断面A	53	54	52	52	53	53	51	52
断面B	53	53	53	53	52	53	52	52
断面C	54	55	55	55	54	54	54	54
規制基準	60	55	60	55	60	55	60	55

※「環境確保条例」に基づく、日常生活等に適用する振動の規制基準